

子宮頸がん予防接種(HPVワクチン)

の積極的勧奨が再開されます



HPVワクチンについては、ワクチン接種後に因果関係を否定できない持続的な疼痛が特異的に見られたことから、国は平成25年6月14日付で積極的な勧奨を差し控えるよう勧告していました。その後、厚生労働省の専門家により調査や検討が行われ、令和3年11月12日の厚生科学審議会において、安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことから、積極的勧奨の差し控えの状態を終了することとなりました。

子宮頸がん・HPVワクチンとは

子宮頸がんは子宮の出口に近い部分にでき、若い世代の女性のがんの中で多くを占めるがんです。子宮頸がんのほとんどがヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの感染で生じます。HPVワクチンは、子宮頸がんを起しやすいついタイプであるHPV16型と18型の感染を防ぐことができます。

HPVワクチン定期接種の対象者は小学6年生から高校1年生までの女子です

美浦村では、標準的な接種期間とされている**中学1年生から高校1年生***までの対象者へ、令和4年4月に通知を発送します。

※令和4年度の学年。令和5年度以降は毎年中学1年生に発送していきます。

令和3年度時点で対象となっている方は通知の到着を待たずに接種を受けることができます。希望される方は予診票をお渡しますので保健センター窓口へお越しください。

HPVワクチンキャッチアップ接種について

積極的な勧奨が差し控えられていたことにより、接種の機会を逃した**平成9年度から平成17年度生まれ**の女子も令和4年4月より定期接種の対象となります。詳細が決まり次第対象者に通知します。

- ワクチン接種を希望される場合は、必ず効果や接種後の副反応などについて医師から説明を受け、十分に理解した上で接種してください。厚生労働省のホームページでは、HPVワクチンに関する情報をご案内しています。
- 子宮頸がんは検診で早期に発見し治療を受ければ、多くの場合、命を落とさず直すことができる病気です。20歳になったら、2年に1回は必ず子宮頸がん検診を受けましょう。

厚生労働省HP



休日当番医

診療時間：午前9時～午後4時 ※都合により当番医を変更することがあります。
お問合せ先：なるしま内科医院 ☎029-869-4820

3月	21日 (月)	しんクリニック ゆはらクリニック	阿見 稲敷	☎029-875-5686 ☎029-894-2002	4月	3日 (日)	はたかわ医院 佐倉クリニック	美浦 稲敷	☎029-885-2358 ☎029-892-7011
	27日 (日)	阿見第一クリニック 鈴木クリニック	阿見 稲敷	☎029-887-3511 ☎029-892-3640		10日 (日)	印南クリニック 江戸崎ひかりクリニック	阿見 稲敷	☎029-834-2222 ☎029-834-5777
						17日 (日)	かたやま耳鼻咽喉科 ゆはらクリニック	阿見 稲敷	☎029-887-3349 ☎029-894-2002

4月の
乳幼児健診

1歳6
カ月児

2歳児
歯科

▽対象者の方には個別で通知します。
▽新型コロナウイルス感染防止のため、
内容が変更になる場合があります。

24時間 救急電話相談 ☎

迷ったら！ 子ども #8000
おとな #7119